

トヨタ車体研究所社内報

ハナタバコ

2021

01

No.324

- 01 新成人 Interview
- 02 健康 「当社が認定・登録を行っている制度」
- 03 SDGs 通信
- 04 Event Calendar

感染症対策をとりながらいちご狩り
どの品種が1番美味しいか食べ比べるのが楽しみです ^^



新成人 Interview



新成人の皆さん、成人おめでとうございます。研究所では、1月13日に「新成人行事」が開催され、桜の植樹と昼食懇談会が開催されました。新成人を迎えた3名からメッセージをもらいましたので紹介します。

質問事項 1. 担当業務 2. 成人を境にやりたいこと 3. 今度どんな人になりたいか 4. 今の気持ちを漢字一言で

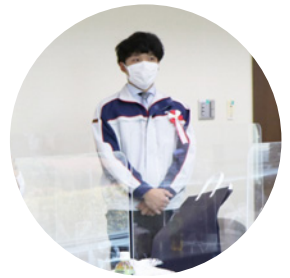
第3 ボデー設計室

下町 峻司

1. 670B KK フェーズ DR 指摘事項の対応
2. 英語学習・貯金
3. 小さな努力を積み重ねられる人
水滴 石を穿つ！！
4. 「進」 猪突猛進。20歳という若さを
生かして目標に向かって進み続けたい



偉大な先輩方と1年でも早く肩を並べて仕事ができるよう、自分の考えを明確に持ち、積極的に発信し、失敗を恐れずチャレンジし続けます。



IT システム室

恒吉 隆誠

1. TY OA サポート業務、BI 業務
2. これまで以上に釣りに行きます！
3. きっかけを与えられる人
4. 「縁」 人との出会いを大切に、
信頼される人間になります！



- ・ムキムキな体を取り戻すこと！
- ・毎日朝ご飯を食べること！・LINEの返信を早くすること！
- ・何事も後回しにせず、即行動できる精神力と行動力をつけること！
- ・人生をとことん楽しむこと！



人事経理室

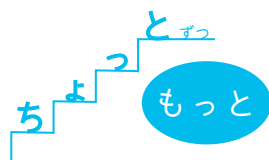
濱田 ひなた

1. 福利厚生・派遣業務
2. 色々な場所へ旅行に行きたい
3. 誰かの目標とされる人
4. 「進」 日々進化し続けられる
人になる！



まだまだ未熟ですが 成人としての自覚を持ち、周りの方々への感謝の気持ちを忘れずに謙虚な姿勢で業務に取り組んでいきたいと思っています。





健康でいざいぎと働きつづけるために

「健康」になろう！



PICK UP !

今月のテーマ

当社が認定・登録を行っている制度

2019年度からスタートした健康経営の取組みの一つとして、健康に関する各種認定や登録を積極的に行っています。これは、①各種健康情報を積極的に入手し、従業員の皆さんへ展開する ②社内外問わず、健康への取組みをPRし普及していくことを目的としています。

今月は、当社が認定・登録を行っている制度を紹介します。ぜひ皆さんも積極的に日常に取り入れてください！

推進パートナー

がん対策推進企業アクション

<https://www.gankenshin50.mhlw.go.jp/>

厚生労働省が推進している国家プロジェクト。

現在、約3500の企業・団体が登録されています。

2016年度からは、子どもたちを対象にがん教育の授業がスタートし、身近な病気であることや早期発見の重要性を学んでいるそうです。

ただ、大人はがんについて学ぶ機会が不足しているのが現状です。

12月には従業員のみなさんに「がん検診のススメ」の冊子を配布しました。読まれましたか？

今後も、がん検診受診率向上を目指して、みなさんにがんに関する情報を展開していきます。



推進パートナー

Sport in Life

<https://sportinlife.go.jp/>

自治体・スポーツ団体・経済団体・企業などが一体となり、国民のスポーツ参画を促進するスポーツ庁によるプロジェクト。With コロナ時代に、運動不足による健康二次被害を予防するための情報発信なども行っています。

最近、テレワークで座っている時間が増えた方も多いのでは？

テレワーク時は、30分に1回立ち上がり動くことと座りすぎによる健康リスクを軽減すると言われています。

無理せず、少しずつ体を動かす機会を増やしていきましょう。



Sport in Life

推進パートナー

Smart Life Project

<https://www.smartlife.mhlw.go.jp/>

「健康寿命をのばそう」をスローガンに、国民全体が人生の最後まで元気に健康で楽しく毎日が送れることを目標とした厚生労働省の国民運動です。

運動、食生活、禁煙の3分野を中心に、具体的なアクションの呼びかけを行っています。

「おうちで+10(プラステン) 超リフレッシュ体操」や、「食事バランス教室」など、楽しく学べる動画配信も多いので、ぜひ職場やご家族と一緒にご覧ください。



健康寿命をのばそう!

Smart Life Project

— スカイボードに一覧を掲載しています —

スカイボードの「認定一覧」に掲載しており、随時更新しています。

それぞれ登録先のページには、健康情報も掲載されていますので、ぜひご利用ください！



SDGs 通信

最近、テレビCMや新聞などでよくみる「SDGs」
会社でも話題にあがっていますね！
意外と皆さんの近くにあるかもしれないSDGs活動を
不定期連載で紹介していきます！

今回紹介するSDGsは「**脱炭素社会**」について

日本だけでなく世界中で目標が打ち出されている「脱炭素社会」。
クルマづくりや身近でできる「脱炭素」について簡単に紹介します！



トヨタ
SDGs.ver

「脱炭素社会」とは？

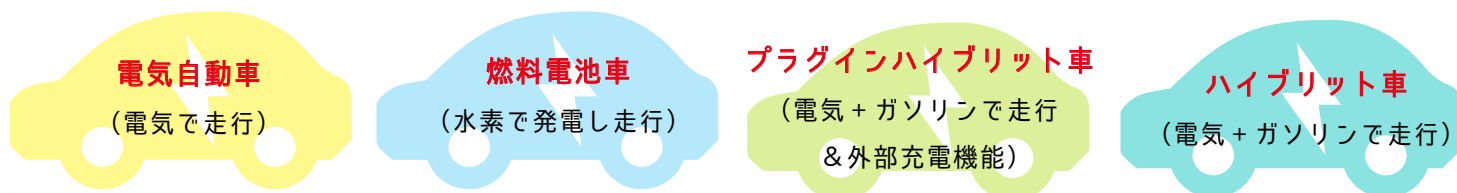
脱炭素社会とは、二酸化炭素の排出が実質ゼロとなる社会のことです。温室効果ガスである二酸化炭素は、地球温暖化の原因と考えられています。そのため、二酸化炭素の排出量を可能な限り減らし、脱炭素社会を実現することが、地球環境を守るために重要です。

脱炭素社会は、全社会共通の目標であり、世界中の国と地域が共通に取り組むべき課題です。2015年に採択されたパリ協定では、先進国と途上国を合わせた190か国以上の国々が参加し、脱炭素社会の国際的な実現が目指されています。

車と脱炭素社会

地球の温暖化を防ぐために菅総理大臣は、2050年までの脱炭素社会の実現を宣言しました。そのためには電気自動車など温室効果ガスを排出しない車の普及が不可欠です。経済産業省は、『2030年代半ばには新車の100%を電動車にする』方向で調整しているという話もありました。世界各国でも、2030年代に「脱ガソリン車」を目指す目標が多々打ち出されています。

電動車のタイプ



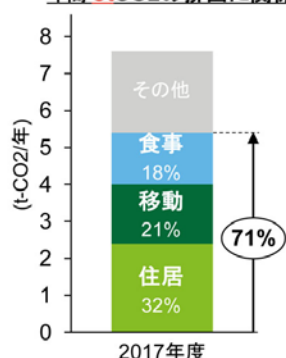
ゼロ・エミッション・カー（有害物質を全く排出しない車）

トヨタ自動車の活動についてはHPに掲載されていますので、ぜひそちらをご覧ください！

URL：<https://global.toyota/jp/mobility/case/>

身近でできる脱炭素ライフスタイル

直接的・間接的に1人当たり
年間**8tCO₂**の排出に関係



2017年度

参照：環境省（脱炭素型ライフスタイルの施策について）

「食」「住居」「移動」における
脱炭素ライフスタイルの取組例

- 食事**
 - 食品ロスの削減
 - 野菜を増やした食生活
- 移動**
 - 公共交通機関の活用
 - エコドライブの実施
 - エコカーの活用
 - テレワークの推進
- 住居**
 - 断熱リフォームの実施
 - ZEHへの住替え
 - 再エネ電気への切替え

その他様々な取組が存在

日常生活に伴い排出されるCO₂の7割は

「食」「住居」「移動」に関連しているといわれています。

特に食事の面でいうと、食料供給に伴う排出は、世界の温室効果ガス排出量の中でも21～37%となっておりそのうち、8%が食品ロスに起因しています。

脱炭素と聞くと、自分の身近にないと感じてしまいがちですが、実は身近でできることはたくさんあります。

ぜひ、地球の未来のために

身近でできることから始めてみましょう！

EVENT CALENDAR

2
日



「幸福の量産に繋がる OMOIYARI Communication」
講師：トヨタ自動車 奥山先生

全社メンタルヘルス教育

8
日



駐車場まわりクリーン活動

2名が参加し、駐車場まわりの清掃を行いました

5
日



企業の森



ボラエクサ結果
1位
奥 悠晴くん
(3257 歩)

ご家族合わせて 33 名が参加し、チェンソーアートの見学や
環境教育、もみじの植樹を行いました

9
日



甲南高校 出前授業

理工系女子育成プログラムの一環として
HS 高倉さんが講義を行いました

18
日



鹿児島工業高校 出前授業

鹿児島県より依頼を受け、ボデー福元部長が
クルマづくりの魅力について講義を行いました

9

日

＼実践を交えて楽しく講演していただきました／



「喋りに自信と楽しさ UP! 講演会」
講師：プレゼンジャパン 梶田先生

ジョカツ講演会

11

日



採血結果（目標 25 名）
25 名（受付：27 名）



集団献血

コロナの影響で献血数が足りていません。
ぜひ身近なボランティアとして献血に協力してみてください。

18

日

ちょいボラ（刈谷）

ちょいボラ第3弾！昼休みに布の切り分け作業
を実施。4名が参加しました。



24

日

全体夕礼

12月をもって退任された竹之下さん、木村さんよりごあいさつをいただきました。



竹之下さんあいさつ（抜粋）

2013年に就任してから、皆さんに本当助けてもらいました。
ありがとうございました。来年は、EAとなります。何か色々アドバイス
が必要であればぜひ声をかけてください。見た目や雰囲気がつつきに
くい様に思われているかもしれませんが、意外とフレンドリーだと思っ
ていますので、ぜひ声をかけてください。

木村さんあいさつ（抜粋）

3年間ありがとうございました。研究所に来た時は、不安いっぱい
でしたが、今は本当に研究所に来て良かったなと思っています。研究所の
皆さんと鹿児島島の皆さんのことが非常に好きになりました。トヨタ車体
に戻っても皆さんの応援団としてやっていきたいと思っています。2030年
ビジョンという大変すばらしいものができています。これから皆さん大
変だと思いますが、達成に向けて社員一丸となってがんばってください。



♡ここだけの話

3年間、担当させてもらった社内報「ハナタバコ」ですが、
来月号から担当者が変更となるため、私の作成は最後となります。

今までご協力いただいた皆様ありがとうございましたm(__)m
少し寂しいですが、新しい担当が作成するハナタバコへの楽しみの方が大きいです^^
新しい風が吹く「ハナタバコ」をぜひお楽しみに～！！